

# 第14回北部学生冬季公認記録会 兼 第34回宮城県 FGST 四大学対抗水泳競技大会

## 二 次 要 項

公益財団法人 日本水泳連盟学生委員会北部支部

一般財団法人 宮城県水泳連盟

< 期 日 > 2025年12月14日(日)

< 会 場 > セントラルスポーツ宮城G21プール メインプール(短水路仕様・競技:A面)

### (1). 競技上の注意事項

1. 競技は2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
2. プール仕様は次の通り：
  - メインプール短水路8レーン仕様(A面:競技・B面:ウォーミングアップ)
  - 水深:2.0m(競技面)・1.4m(ウォーミングアップ面)、水温:28.0℃に設定
  - 全自動審判装置を使用、バックアップは半自動装置を使用
3. スタート前の着水は各レーンに設置した容器の水を使用すること。
4. ゴールタッチ、及びターンの際にはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
5. レース後は速やかに退水すること。退水は自レーンからの退水を原則とするが、横からの退水を審判長及び競技役員が許可した場合は横から行う場合もある。  
※リレー競技においては20秒以内に自レーンから退水すること。
6. 招集は概ね5組前、または10分前から招集所で行う。  
競技の進行に留意し、遅れないようにすること。
7. 棄権・訂正がある場合は、棄権・訂正用紙に記入し、競技開始1時間前までに記録室に提出すること。用紙はHP・デスクネットに公開の所定のもの(A4厳守)を使用すること。
8. リレーオーダー用紙は選手番号(参加選手一覧参照)を必ず記入の上、レース開始1時間前までに記録室に提出すること。なお提出後の訂正は認めないので十分に確認すること。  
また、用紙はHP・デスクネットに公開の所定の様式(A4厳守)を使用すること。  
※紙書類の管理の簡素化のため、A4サイズの厳守にご協力をお願いします。
9. 水着は国際水泳連盟公認の水着を着用すること。招集にて公認マークの確認を行う。  
なおマークが剥離している場合は水着の製造番号を記載した用紙を招集所に持参すること。
10. 本競技会は全種目選手紹介の通告を行う。
11. 競技結果については1階掲示板に速報を掲示する。また、北部支部ホームページ及びLRS・東北水泳連合速報システムでも速報を公開する。

支部HP



L R S



東北水泳連合



12. テーピングを行っての競技出場は原則認めない。緊急の場合は審判長に申し出て許可を得ること。
13. 競技に関する抗議や問い合わせは選手が直接行うことはできない。所属チームの責任者を通じて競泳競技規則に則り行うこと。
14. アマチュア規定に反する商標入り水着・ユニフォーム等の着用についての注意事項は、プログラムに記載してあるので遵守すること。
15. 個人種目競技結果(AQUAポイント)に準じて最優秀選手(1名)・優秀選手(男女各1名)を選出し、閉会式で表彰する。(参加全選手が対象)また、要項記載の得点対抗に基づきFGST四大学対抗戦の優勝校を男女それぞれ決定し、閉会式で表彰する。

## (2).開門・練習について

1. 開場時間は8:00～ 1階出入口とする（選手・競技役員・保護者共通）
2. 本競技会ではADコントロールは行わない。但し保護者には別途撮影許可証を発行する。  
撮影許可証の発行を希望する者は事前に、顧問・部長もしくは主将・主務の署名・押印された申請書を受領し、当日持参すること。1階受付にて許可証と引き換える。  
許可証は撮影中常に首から下げること。許可証のホルダーは預り金¥1,000 と引き換えに貸出を行うが、数に限りがあるため原則持参すること。
3. 送迎の際、乗降は必ず駐車場で行うこと。事故・渋滞防止のため路上での乗降は禁止する。
4. 競技用プール（A面）でのウォーミングアップについて
  - 朝のウォーミングアップ利用時間は 8:00～9:30 とする。
  - 休憩中及び昼休み中は競技用プールを開放する。時間は競技再開の5分前までとする。
  - 競技終了後は会場撤去作業のためメインプールは開放しない。
  - 1レーンを常時ダッシュレーンとして設定する。但しダッシュレーンはスタートサイドからの一方通行とする。混雑状況に応じて、1レーン側から順次ダッシュレーンを増設する。
  - 8レーンをペースレーンとして設定する。
  - 公式スタート練習は行わない。但し混雑状況に応じて出発合図員により整理を行う。
5. ウォーミングアッププール（B面）でのウォーミングアップについて
  - 利用時間は 8:00～閉会式開始まで とする。但し開・閉会式中は使用できない。
  - ウォーミングアッププールにおける飛び込みは一切禁止する。
6. サブプール（25mプール・2階）は使用できないので立ち入らないよう注意すること。
7. パドルやコード類の使用は禁止する。フィン・シュノーケルは周囲の安全に十分に配慮し使用すること。

## (3).会場利用上の注意事項

1. 選手は更衣室・プールサイド（アリーナ内）は素足とする。  
コーチ・監督・競技役員は素足またはプール専用靴とし、土足は厳禁とする。
2. 控え所は会場図を参照のこと。但し通路として2m程度空けて敷物を敷くこと。
3. スタンドの割り振りは行わない。節度をもって譲り合って利用すること。
4. 換気のためのドアの開放は認めるが、外への出入りは禁止する。
5. 更衣室内の休憩場所としての使用は厳禁とする。
6. 施設内の電源を使用しての電子機器の使用は禁止する。
7. ホールを水着のまま移動したり、館内を濡れた足・体にて歩かないこと。
8. スタンドでの飲食は厳禁とする。飲食はチーム控え所で行うこと。
9. 控え所の清掃は各校が責任をもって行い、責任者が必ず確認すること。

## (4).記録について

1. 競技会の結果は当日中に Results of Japan Swimming に掲載する。  
記録の確定は競技会終了後3日目の12月17日（水）に行うので、結果に疑義のある場合は16日（火）までに北部支部情報担当まで連絡すること。（他の競技会も同様）

## (5).その他

1. マネージャーミーティング：8:30～ ダイビングプールサイド
2. 競技役員打ち合わせ：9:15～ 1階大会議室（各校補助役員も必ず出席のこと）

その他の競技予定については別紙大会予定を参照のこと。